

<演題>

高度経済成長前期の 中央—地方関係と新潟市の都市構想

高度経済成長が始まった1950年代半ば、日本では中央と地方の関係をめぐって、様々な議論や構想が現れますが、そこでのポイントの一つは「都市」の位置づけでした。

本講演では、地方の諸都市に大きな影響を与えた、高度経済成長前期の「都市」をめぐる議論を整理します。そのうえで、1960年に提起される自治省の地方基幹都市建設構想や、これに呼応する「新潟基幹都市計画」、新潟港建設構想など、新潟市をめぐる都市構想の展開をたどり、その歴史的意味を考えます。

10/18

講師 中村 元 氏（新潟大学人文学部教授）

14:00～16:00（13:30開場）

◆会場／万代市民会館
6階多目的ホール
（新潟市中央区東万代町9-1）

・本講座の会場は、新潟市文書館ではありませんので、ご注意ください。

◆定員／250名（先着・要申込）

◆参加費／無料 手話通訳あり

●申込方法

新潟市オンライン予約システムからお申込みください。オンラインでの申し込みができない方は新潟市役所コールセンターへお電話ください。

※受付期間：9月23日（水）～10月16日（金）

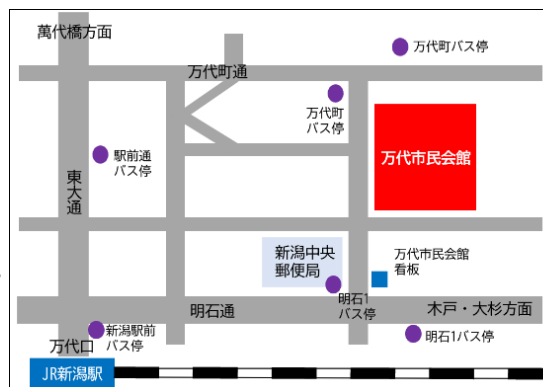
新潟市
オンライン予約
（RESERVA）



新潟市役所コールセンター

☎ 025-243-4894（午前8時～午後9時）

※午前中は回線が混み合いますのでオンライン予約がおすすめです。



・駐車場はありません。ご来場は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
・JR新潟駅万代口より徒歩7分です。